

平成30年3月期 決算公告

平成30年6月1日

東京都品川区東品川二丁目2番4号
株式会社T&M
代表取締役 堀田 守

貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	373,409	流 動 負 債	841,071
現金及び預金	9,374	買掛金	42,753
売掛金	64,381	関係会社短期借入金	688,728
商 品	93,531	未払金	107,424
仕掛品	91,396	未払法人税等	58
前払費用	90,224	預り金	273
繰延税金資産	2,256	賞与引当金	1,399
その他	22,245	その他	433
固 定 資 産	20,224	負 債 合 計	841,071
有 形 固 定 資 産	561	純 資 産 の 部	
工具、器具及び備品	561	株 主 資 本	△ 447,437
無 形 固 定 資 産	11,877	資 本 金	10,000
ソフトウェア	10,875	利 益 剰 余 金	△ 457,437
商 標 権	1,002	その他利益剰余金	△ 457,437
投資その他の資産	7,784	繰越利益剰余金	△ 457,437
繰延税金資産	4,814	純 資 産 合 計	△ 447,437
その他	2,970	負 債 純 資 産 合 計	393,634
資 産 合 計	393,634		

個別注記表

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ① 商品 先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)によっております。
- ② 仕掛品 個別法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産 定率法
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。
- (2) 無形固定資産 定額法

3. 引当金の計上基準

- (1) 賞与引当金 使用人及び使用人としての職務を有する役員に対して支給する賞与に充てるため、支給予定見込額の事業年度負担分を計上しております。

4. その他計算書類作成のための重要な事項

- (1) 消費税等の会計処理 税抜方式によっております。
- (2) 連結納税制度の適用 連結納税制度を適用しております。

【株主資本等変動計算書に関する注記】

発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 株式数(株)	当事業年度増加 株式数(株)	当事業年度減少 株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
発行済株式				
譲渡制限株式	200	—	—	200
合計	200	—	—	200

【その他の注記】

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。